

若松地区保健センター一年報

令和元年度

九州工業大学

1. 令和元年度若松地区保健センター事業報告

主要項目	重点項目	実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
健康診断		学生定期	● 新入生										● 在学生			
		10月入学者							●							
		学生通年		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	随時	
		駅伝参加者							●	●					随時	
健康管理		入学前学生支援のための健康調査	●	●	●								●	●		
		健康調査・フォローアップ	●	●	●								●	●		
		学生定期 二次検査・事後措置	●	●	●									●		
		学生通年 二次検査・事後措置		●	●									●		
		学生海外渡航前健康状態チェック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	随時
メンタルヘルス対策		GHQ検査・フォローアップ	●	●	●	●								●		
		復学者支援・フォローアップ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	随時
健康支援	☆	生活習慣病予防プログラム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	随時
		禁煙対策・卒煙プログラム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	随時
		海外渡航時の健康支援	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	随時
	☆	感染症対策	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	随時
救護		生命体大学院入学試験				●	●		●				●			
		オープンキャンパス		●												
		防災訓練								●						
調査		休・退学、留年学生に対する調査								●						
		障害のある学生の就学支援に関する実態調査									●					
研究会等		九州地区大学保健管理研究協議会					●									
		全国大学保健管理研究集会							●							
講習会等		新入生オリエンテーション	●													
会議		保健センター運営委員会				●										
		保健センター全体ミーティング	●	●	●	●		●	●	●						
		保健センター運営ミーティング									●	●	●	●	12月～全体ミーティングに代わって実施	
		保健センター保健師ミーティング		●	●	●		●	●	●						
		学生総合支援室連絡会	●	●	●	●										
		学生相談員会							●							
		年間事業計画 中間評価							●							

安全衛生推進室との共通事業については、別途保健管理部門計画を作成。

2-1. 令和元年度若松学生定期健康診断

(1) 受診者数及び受診率

		在籍数	対象者数 ※1	受診者数 ※2	受診率
院 生	M1	119	118	109	92.4%
	M2	137	134	118	88.1%
	D1	33	26	21	80.8%
	D2	37	30	26	86.7%
	D3	78	51	22	43.1%
研究生		3	3	3	100.0%
若松合計		407	362	299	82.6%

※1対象者数は社会人を除く ※2社会人の受診者を除く

健診日程 在校生:令和元年2月22日(金) 新入生:令和元年4月6日(土)に実施
M1及びD1の未受診者について、平成30年度10月入学生以外に対して通年健診を案内し、最終的な新入生未受診は1名であった。

(2) BMIによる判定

		受診者数	BMI						平均BMI
			痩せ 18.5未満		ふつう 18.5~24.9		肥満 25以上		
			実数	%	実数	%	実数	%	
男	M	200	29	15%	134	67%	37	19%	22.1
	D	61	1	2%	32	52%	28	46%	25.4
	研究生	2	0		0		2	100%	26.6
女	M	27	6	22%	18	67%	3	11%	21.3
	D	8	0		8	100%	0		21.9
	研究生	1	1	100%	0		0		16.4
うち留学生		56	3	5%	31	55%	22	39%	24.2
若松合計		299	37	12%	192	64%	70	23%	22.7

若松の平均BMIは適正值であるが、D及び研究生の男子学生の平均BMIが高く、D男子学生の46%が肥満判定となる。女子学生については、肥満より痩せの割合が大きい傾向にある。

(3) 定期健診結果(男女別・留学生内訳)

		胸部レントゲン※1			血圧			尿検査						
		受診者数	有所見者※2		受診者数	要再検者※3		受診者数	要再検者					
			人数	率		人数	率		尿蛋白		尿潜血		尿糖	
人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率			
男	M	200	0		200	23	11.5%	90	0		0		0	
	D	61	0		61	10	16.4%	8	0		0		0	
	研究生	2	0		2	0		2	0		0		0	
女	M	27	0		27	0		12	0		0		0	
	D	8	0		8	0		1	0		0		0	
	研究生	1	0		1	0		1	0		0		0	
うち留学生		56	0		56	6	10.7%	11	0		0		0	
若松合計		299	0	0.0%	299	33	11.0%	114	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※1 デジタル撮影で実施

※2 有所見者:要観察・指導, 要再検査, 要精密検査判定の者

※3 血圧再検査基準:一次検査の血圧が140and/or90mmHgを超える者は, 二次検査を行う。

胸部レントゲン検査、検尿検査について、有所見の該当がなかった。血圧再検査の結果については、以下にまとめる。

血圧再検査結果(学年別)

		一次検査			二次検査					学医面談			
		受診者数	要再検者		受診者数	結果※					受診者数	結果	
			人数	率		正常域	高値血圧	I度高血	II度高血	III度高血		保健指導	要精密
男	M1	109	10	9.2%	10	7	3						
	M2	118	13	11.0%	13	9	3	1			1	1	
	D1	21	1	4.8%	1	1							
	D2	26	5	19.2%	5	3	1	1			1	1	
	D3	22	4	18.2%	4	3		1			1	1	
若松合計		296	33	11.1%	33	23	7	3	0	0	3	3	0

※高値血圧:130~139/80~89mmHg, I度高血圧:140-159または90-99mmHg,

II度高血圧:160-179または100-109mmHg,III度高血圧:180以上または110mmHg以上

血圧の再検率について、D2・D3の男子学生が高く、前述した肥満の割合が高いこととも相関が考えられる。
女子学生は再検査の該当者がいなかった。

2-2. 通年健康診断

(1) 受診者数及び受診率

	対象者数	受診者数	受診率
M1	14	13	92.9%
D1	18	18	100%
研究生	1	1	100%
若松合計	33	32	97.0%

※4月入学新入生健診未受診者及び、10月入学生を対象とする

(2) 通年健診結果(男女別・留學生内訳)

		胸部レントゲン			血圧			尿検査						
		受診者数	有所見者		受診者数	要再検者		受診者数	要再検者					
			人数	率		人数	率		尿蛋白		尿潜血		尿糖	
									人数	率	人数	率	人数	率
男	M1	9	0		8	0		9	1	11.1%	0		0	
	D1	12	1	8.3%	12	1	8.3%	12	0		1	8.3%	0	
	研究生	1	0		1	0		1	0		0		0	
女	M1	4	0		4	0		4	0		0		0	
	D1	6	0		6	0		6	0		0		0	
	研究生	0			0			0						
うち留學生		25	1	4.0%	25	1	4.0%	25	1	4.0%	1	4.0%	0	
若松合計		32	1	3.1%	31	1	3.2%	32	1	3.1%	1	3.1%	0	0.0%

血圧、尿検査については再検査にて異常なし確認。
胸部レントゲン有所見については、精密検査受診し、心臓疾患にて継続フォローとなった。

2-3. 駅伝大会出場者 健康診断

		問診提出者数	診察数	要精密検査	
				人数	率
院生	M 1	4	0	0	0.0%
	M 2	3	0	0	0.0%
	D 1	2	0	0	0.0%
	D 2	6	0	0	0.0%
	D 3	1	0	0	0.0%
研究生/特別聴講生				0	0.0%
若松合計		16	0	0	0.0%

若松キャンパスからは、留学生を中心に3チームのエントリーがあり、16名の問診票提出があった。問診結果に問題なく、診察対応は行っていない。

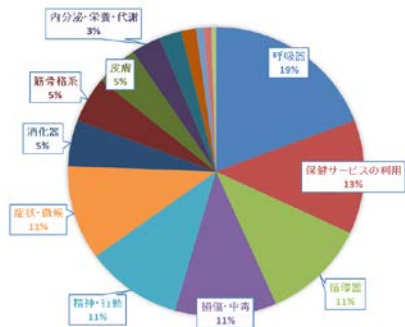
3. 令和元年度若松地区保健センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
感染症及び寄生虫症													0
新生物													0
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1		1										2
内分泌、栄養及び代謝疾患	2	2		1	2			3	1			1	12
精神及び行動の障害	3	2	3	5	3	4	3	2	4	5	1	4	39
神経系の疾患		1	3		1	2		2					9
眼及び付属器の疾患													0
耳及び乳様突起の疾患	2							1					3
循環器系の疾患	15			1			1	4	2		1	18	42
呼吸器系の疾患	3	5	4	6	1	1	12	9	7	5	11	7	71
消化器系の疾患	4	3	1	2			3		1	1	2	2	19
皮膚及び皮下組織の疾患		1	6	2		1		4	1	1		1	17
筋骨格系及び結合組織の疾患		1	3	4	2		1	1		2	1	4	19
泌尿器系の疾患			3	1	2								6
妊娠										3			3
症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査所見等	5	5	3	4	2	2	4	9	2	2		1	39
損傷、中毒及びその他の外因の影響	5	7	4	5	2	3		3	1	5	5	1	41
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	6	6	10	7	6	2	2	1	3	2	1	1	47
計	46	33	41	38	21	15	26	39	22	26	22	40	369

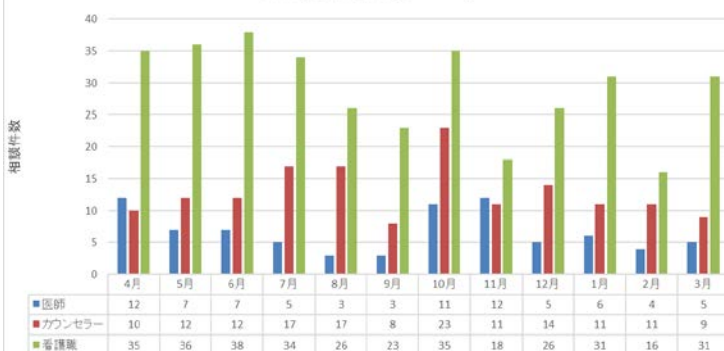
*その他の保健サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ベッド利用	1	2	4	5	1		1	3	3	6	1		27
紹介状発行	3	2	1	1			1	4					12
検査・測定	22	9	12	10	6	7	15	14	13	2	7	20	137
病院紹介・その他	10	5	10	5	3	3	3	5	2	2	1	7	56

*健康診断証明書発行	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自動発行機	65	37	16	9	7	23	1	2	6	2	7	39	214
保健センター	1			1			2						4

身体症状内訳(若松2019)



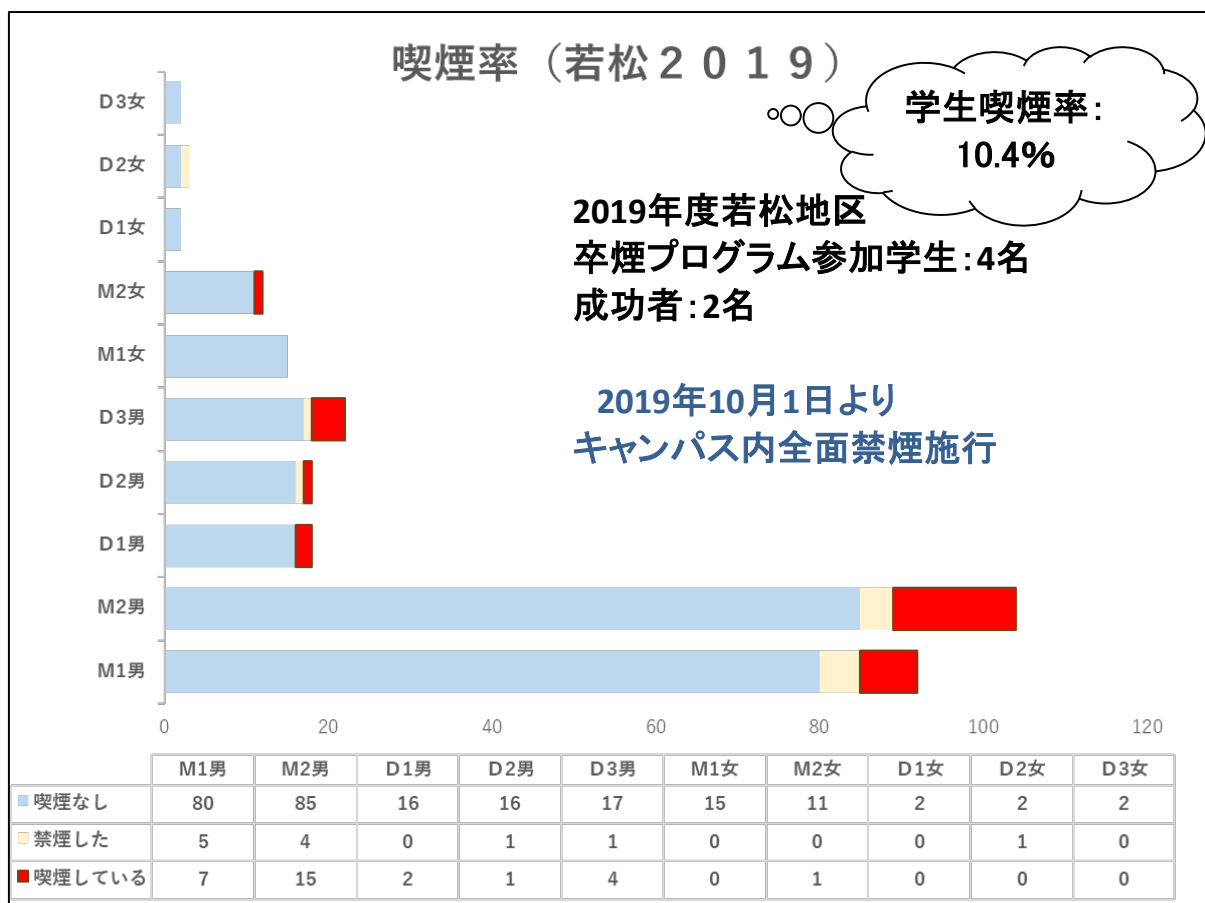
月別相談件数(若松2019)



4. 令和元年度若松学生健康調査と健康支援に関する報告

(1) 喫煙状況について

		喫煙なし	禁煙した	喫煙している		提出計	喫煙率
					うち禁煙したい		
男	M1	80	5	7	4	92	7.6%
	M2	85	4	15	3	104	14.4%
	D1	16	0	2	0	18	11.1%
	D2	16	1	1	0	18	5.6%
	D3	17	1	4	1	22	18.2%
女	M1	15	0	0	0	15	0.0%
	M2	11	0	1	0	12	8.3%
	D1	2	0	0	0	2	0.0%
	D2	2	1	0	0	3	0.0%
	D3	2	0	0	0	2	0.0%
若松合計		246	12	30	8	288	10.4%



禁煙成功者体験談より(若松2019度卒)

1.禁煙しようと思ったきっかけは？

・健康のため、(就職先の)職場が学校で、学内禁煙であるため

2.保健センターの禁煙支援外来や禁煙補助薬チャンピックス、禁煙支援本に効果はありましたか？

すべて効果あり。

・禁煙支援本:禁煙をこれから始める自分にとってバイブルとなった。特に、タバコが吸いたくなったときの考え方、対処法が非常に役立った。

・禁煙補助薬チャンピックス:禁煙をはじめてから1週間までの時期に効果を感じた。タバコを吸う本数が自然と減ったのはチャンピックスのおかげだと思う。禁煙中期には飲み忘れることもあったが飲み忘れた日に喫煙欲求が生じることなどは特になかった。

・禁煙支援外来:自分一人で取り組んでいるのではなく、禁煙を応援してくれている方がいるということは意思を固く保つ上で非常に助かった。また、初めに喫煙に関する人間の生理的機序を先生がお話してくれたので、「禁煙」に対して漠然としたものではなく、具体的なイメージが持てた。

3.禁煙に失敗する喫煙者も多いなか、成功した秘訣は何ですか？

・一人で取り組まなかったこと

・1本でも吸ったらこれまでの努力が無駄になるということを常に念頭に置いたこと

・喫煙欲求が生じた際に、禁煙によるメリットを考え、過去のタバコにとらわれている自分を客観的に見つめたこと

4.禁煙に成功して感じたメリットは何ですか？(複数可)

・息切れしにくくなる・味や匂いに敏感になり、ごはんがおいしく感じる

・経済的に余裕がでる・歯に付着したヤニが取れやすくなる

5.禁煙を考えている喫煙者に対するメッセージ・アドバイスをお願い致します。

最初は、私にも「禁煙に取り組む？怖いし、難しそうだなあ。失敗しないかなあ。」と身構えてしまう気持ちがありました。しかし、禁煙支援本を読んで、先生からお話を聞くことで禁煙という相手の正体がわかり、次第に恐怖もなくなってきました。

中学生や高校生の時などを思い出してみてください。タバコを吸わなくても何かに集中して取り組めていたはず。私自身、禁煙を始める前は、何かの作業の合間にタバコを吸わないと効率が下がってしまう、眠たくなってしまわないかなどの不安がありましたが、禁煙に成功した今、全くそんなことはありません。むしろ以前よりも長時間集中して作業に取り組めるようになりました。

最後になりますが、タバコに囚われていない自由な自分を想像し、是非禁煙にチャレンジしてみてください。

(自由記述)

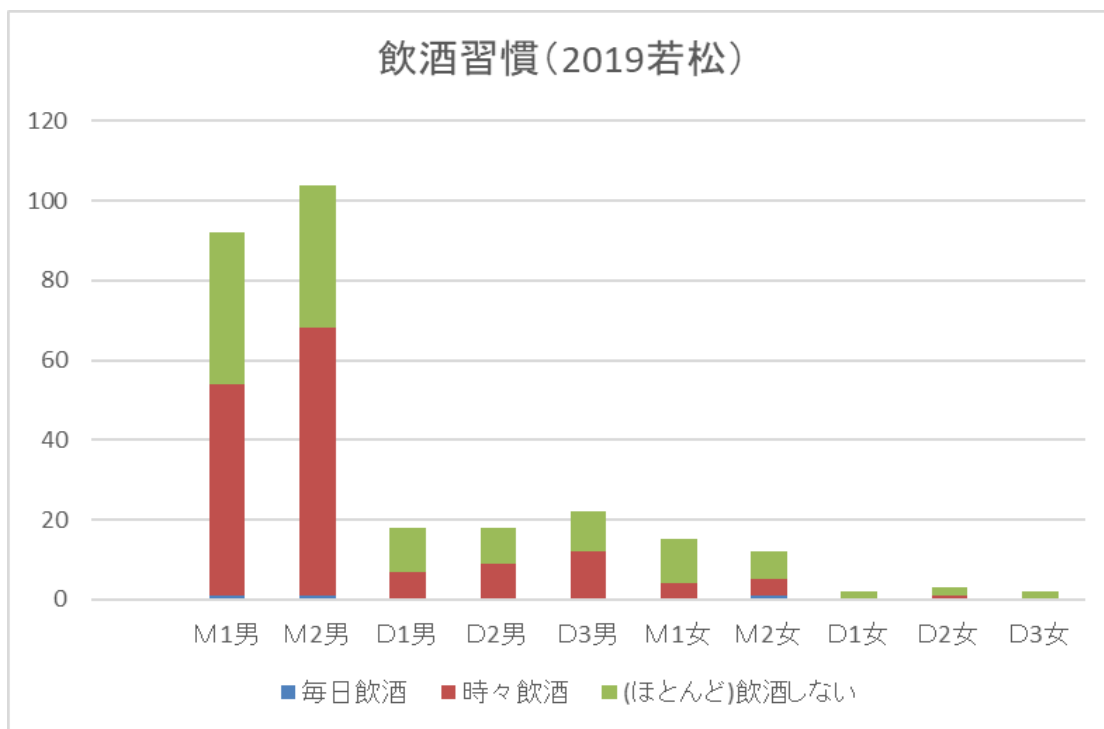
嘉数先生、永芳保健師には何から何まで大変お世話になりました。お二人からご支援を賜ったおかげで禁煙に成功することができました。これから、たくさん禁煙成功者が生まれることを願っております。

本当にありがとうございました。

(2) 飲酒習慣について

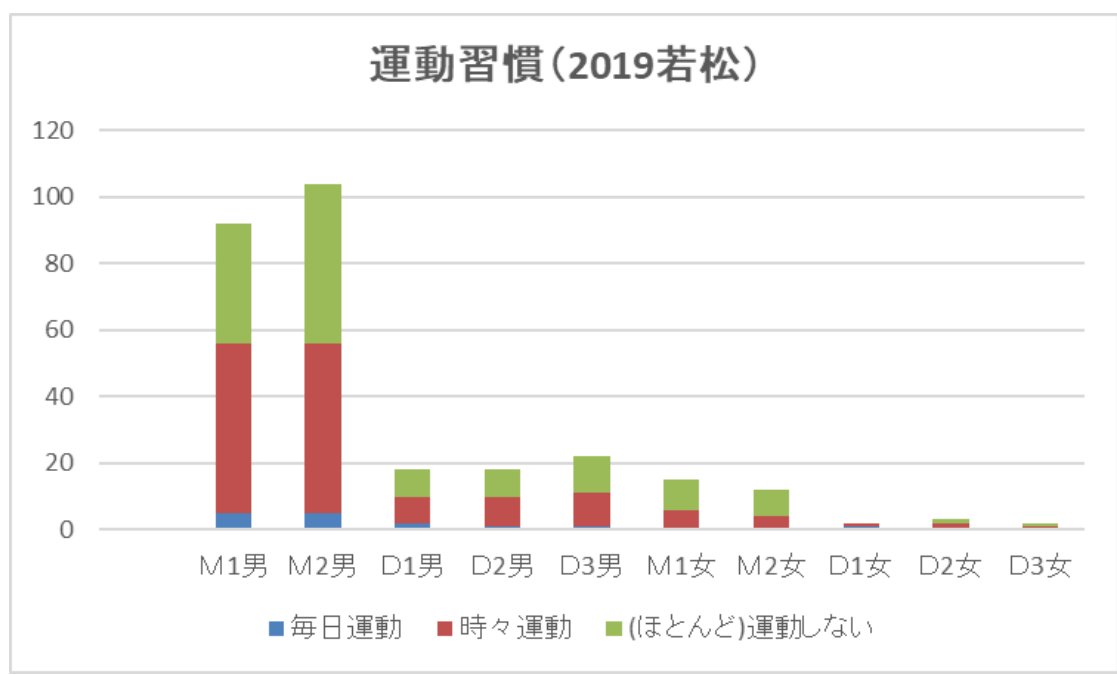
		毎日飲酒	時々飲酒	(ほとんど)飲酒しない	提出計
男	M1	1	53	38	92
	M2	1	67	36	104
	D1	0	7	11	18
	D2	0	9	9	18
	D3	0	12	10	22
女	M1	0	4	11	15
	M2	1	4	7	12
	D1	0	0	2	2
	D2	0	1	2	3
	D3	0	0	2	2
若松合計		3	157	128	288

毎日飲酒の割合	飲酒率 (毎日+時々)
1.1%	58.7%
1.0%	65.4%
0.0%	38.9%
0.0%	50.0%
0.0%	54.5%
0.0%	26.7%
8.3%	41.7%
0.0%	0.0%
0.0%	33.3%
0.0%	0.0%
1.0%	55.6%



(3) 運動習慣について

		毎日運動	時々運動	(ほとんど)運動しない	提出計	運動習慣率 (毎日+時々)
男	M1	5	51	36	92	60.9%
	M2	5	51	48	104	53.8%
	D1	2	8	8	18	55.6%
	D2	1	9	8	18	55.6%
	D3	1	10	11	22	50.0%
女	M1	0	6	9	15	40.0%
	M2	0	4	8	12	33.3%
	D1	1	1	0	2	100.0%
	D2	0	2	1	3	66.7%
	D3	0	1	1	2	50.0%
若松合計		15	143	130	288	54.9%

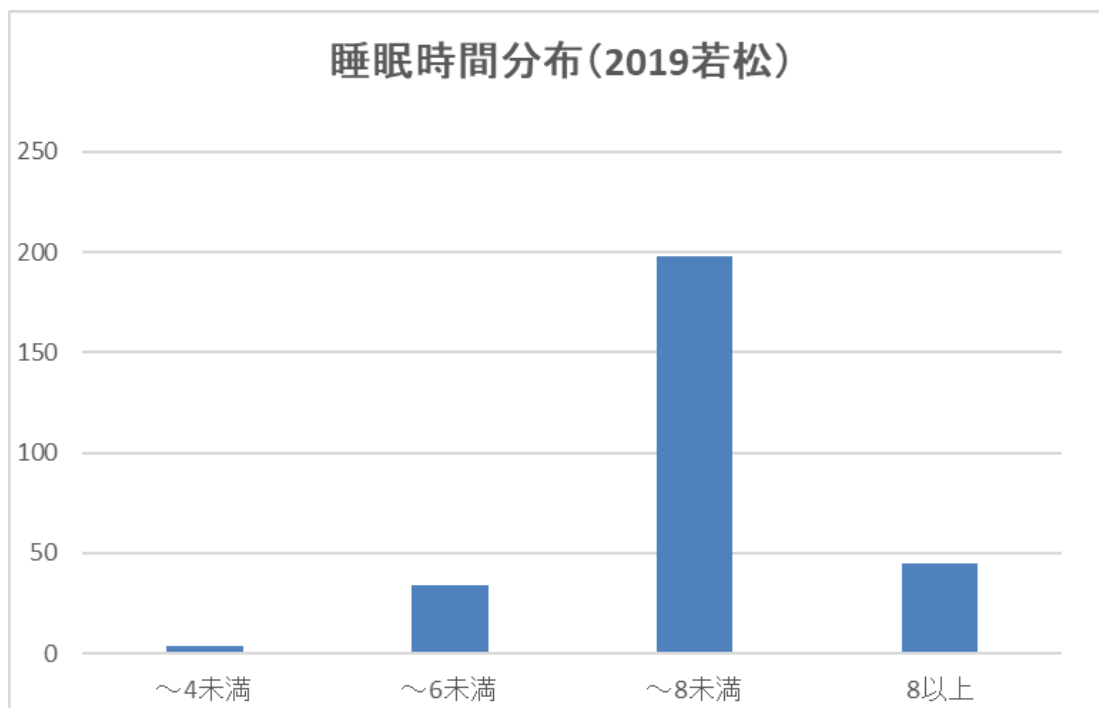


(4)睡眠時間について

		平均時間
男	M1	6.38
	M2	6.66
	D1	6.78
	D2	6.44
	D3	6.55
女	M1	6.53
	M2	5.92
	D1	7
	D2	7
	D3	6.5
若松合計		6.53

睡眠時間の分布

~4未満	~6未満	~8未満	8以上
1	10	74	7
1	13	67	23
0	2	10	6
0	2	8	1
1	1	17	3
1	3	6	5
0	3	9	0
0	0	2	0
0	0	3	0
0	0	2	0
4	34	198	45



(5)朝食の摂取状況について

		毎日食べる	時々食べる	(ほとんど)食べない	提出計	毎日食べる割合
男	M1	31	45	16	92	33.7%
	M2	23	60	21	104	22.1%
	D1	11	5	2	18	61.1%
	D2	7	7	4	18	38.9%
	D3	9	8	5	22	40.9%
女	M1	11	2	2	15	73.3%
	M2	7	4	1	12	58.3%
	D1	2	0	0	2	100.0%
	D2	2	1	0	3	66.7%
	D3	1	1	0	2	50.0%
若松合計		104	133	51	288	36.1%

